

議案質疑

第2回定例会に提出された議案に対する質疑と回答の主なものは次のとおりです。

動画視聴はこちらから



○議案第63号

工事請負契約の締結について

問 明野幼稚園解体工事については、8者が入札し、3者が最低制限価格未満のため無効となつていますが、解体工事は建設工事と違い材料費等も必要がないことから、最低制限価格を引き下げることができないか。

答 最低制限価格は、国の基準にのっとり定めており、全国の自治体でも同様の取扱いとなつている。その点から最低制限価格を低く算出するような運用は考えていない。

○議案第70号

令和6年度筑西市一般会計補正予算(第1号)

◇筑西市誕生20周年記念事業

問 「筑西市×こども宇宙プロジェクト」とは、どのような事業か。

答 「みんなの笑顔を宇宙へ」というテーマの下に、クラス写真や全校集合写真、市内在住・在勤の方に応募いただいた写真を組み合わせて1枚のオリジナルモザイクアートを作成し、それをロケットに搭載して、NASAケネディ宇宙センターからISS国際宇宙ステーションに向けて打ち上げを行うものである。



問 どのような事業効果を期待しているのか。

答 市のイメージアップや知名度上昇につなげ、市内の若者世代が市を自慢できるような取組を進めていきたい。

◇窓口キャッシュレス決済業務

問 どのようなものがキャッシュレス決済の対象か。

答 主なものとして、クレジットカード、電子マネー、○○PayといったQRコード等である。

総務企画委員会

- 藤澤 和成 ○鈴木 一樹
- 水柿 美幸 保坂 直樹
- 稲川 新二 小島 信一
- 榎戸甲子夫 赤城 正徳
- 委員長 ○副委員長

6月17日に開催された総務企画委員会では、議案4案(財産処分議案1案、条例議案2案、補正予算議案1案)について審議し、全て原案のとおり可決されました。

○議案第66号

財産の処分について

問 旧下館北中学校の売却先のブレンバンク株式会社とは、どのような会社なのか。また実績等は。

答 大手予備校の四谷学院を経営しており、50年間黒字経営である。

問 売却価格3億5,568万円のうち土地と建物の金額は。

答 土地1億2,820万円、建物2億2,748万円。

○議案第70号

令和6年度筑西市一般会計補正予算(第1号)

◇地域おこし協力隊導入事業

問 地域おこし協力隊の活動の主な内容と活動場所は。

答 隊員は6人、それぞれ活動を行い、内容はサイクリングツアーやサイクリングマップを作成して市の魅力をSNS等で情報発信しているほか、物づくりによる地域活性化の取組、史跡等やイベントのVRによる記録・撮影やちくせい若者まちづくり会議のファシリテーターを行つている。また、今年度任命する隊員には移住コンシェルジュとしての活動や産業戦略課と一緒に地域産品活性化の活動を行う予定。活動場所は市内。

◇収納徴収事務費

問 オンライン化の対象は。

答 口座振替の手続のみ。これまで口座振替の手続について紙の申請書で対応していたが、パソコンやスマートフォンからのオンライン手続きも可能とするもの。



福祉文教委員会

◎中座 敏和 ○仁平 正巳
 新井 暁 國府田和弘
 日高 久江 小倉ひと美
 大嶋 茂 三浦 讓

◎委員長 ○副委員長

6月18日に開催された福祉文教委員会では、議案4案（契約議案1案、一部事務組合等議案1案、補正予算議案2案）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

○議案第63号

工事請負契約の締結について

問 入札時の最低価格はどのように決定しているのか。

答 入札執行日前日までに最低制限基本価格を決定し、封筒に封印する。その後、執行日の開札直前に入札立会人が2度のくじ引きにより無作為係数を決定する。最低制限基本価格の封印を解き、無作為係数を乗じた金額を最低制限価格として決定している。

○議案第70号

令和6年度筑西市一般会計補正予算（第1号）

◇私立保育所等施設整備費補助事業

問 保育所等の整備にあたり、市内での1歳児、2歳児預かりの需要はどの程度あるのか。

答 下館小学校区では0歳児に1名の空きがあり、1歳児、2歳児では空きがない状況のため、需要はあると考えている。

◇放課後児童クラブ整備事業

問 支援単位を増設する理由は。

答 定員を超える応募があったことから、次年度以降の更なる希望者の増加に備えて改修する。

問 認定こども園せきじょうで放課後児童クラブの受入れはできないか。

答 送迎用のバスを新たに確保する必要がある等のコストがかかることから、まずは関城東小学校での放課後児童クラブを拡大していく。



経済土木委員会

◎三澤 隆一 ○森 正雄
 塚田 砂与 吉富 泰宣
 田中 隆徳 増淵 慎治
 堀江 健一 秋山 恵一

◎委員長 ○副委員長

6月19日に開催された経済土木委員会では、議案4案（市道路線議案2案、補正予算議案2案）について審議し、全て原案のとおり可決されました。

○議案第70号

令和6年度筑西市一般会計補正予算（第1号）

◇小川線街路整備事業

問 同事業において、汚染が判明した発生土の処分に係る予算について、全員協議会の協議を経て、処分事業者の再検討をすることにより当初から大きく予算を減額することとなった。下水道課では、すでに下水汚泥を今回と同じ山形県の処分場へ送っていると聞く。今後、情報共有を含め、この件を受けての改善策は。

答 当初は処分が確実なところということで、処分地を茨城県と検討した。今後は、十分に横のつながりを密にして、このようなことがないように、事業を進めていく。

○議案第72号

令和6年度筑西市下水道事業会計補正予算（第1号）

問 起債の誤りにより、現実には450万円という利息が発生しているが、再発防止策は。

答 担当者だけではなく、課内で職員間の情報共有を図りながら、互いに理解し、疑問を解決すること、事前にミスが防げると考えている。また、決裁においては、わかりやすく丁寧な起案文書の作成及び課長をはじめ、職員間でのチェックを入念に行い、チェック体制の強化を図り、このようなことがないように努めていきたい。



小川線未施工箇所

